



# 三滝だより

NO. 275

令和7(2025)年1月15日発行

## 冬の夜空をのぞいてみよう！！

あけましておめでとうございます。令和7(2025)年の始まりです。

今年も三滝少年自然の家と僕「ミタッキー」をよろしくお願ひします。

さて、皆さんは、天体観測をするためには、冬の時期が一番適していること

とを知ってる？冬のこの時期には、大気が澄んでおり、明るい星も多いため、

星空を楽しむ絶好の季節だよ。明かりの多い住宅地でも、わりあいかんたん

にいくつかの星座を見つけることができるよ。北の空をのぞけば、「カシオペ

ヤ座」や「こぐま座」の「北極星」をはさんで「北斗七星」の両方を見る

ことができるよ。また、南の空をのぞけば、「オリオン座」の「ベテルギウ

ス」、「おおいぬ座」の「シリウス」、「こいぬ座」の「プロキオン」からなる

「冬の大三角」を始め、明るい星をいっぱい見ることができるよ。寒い中で

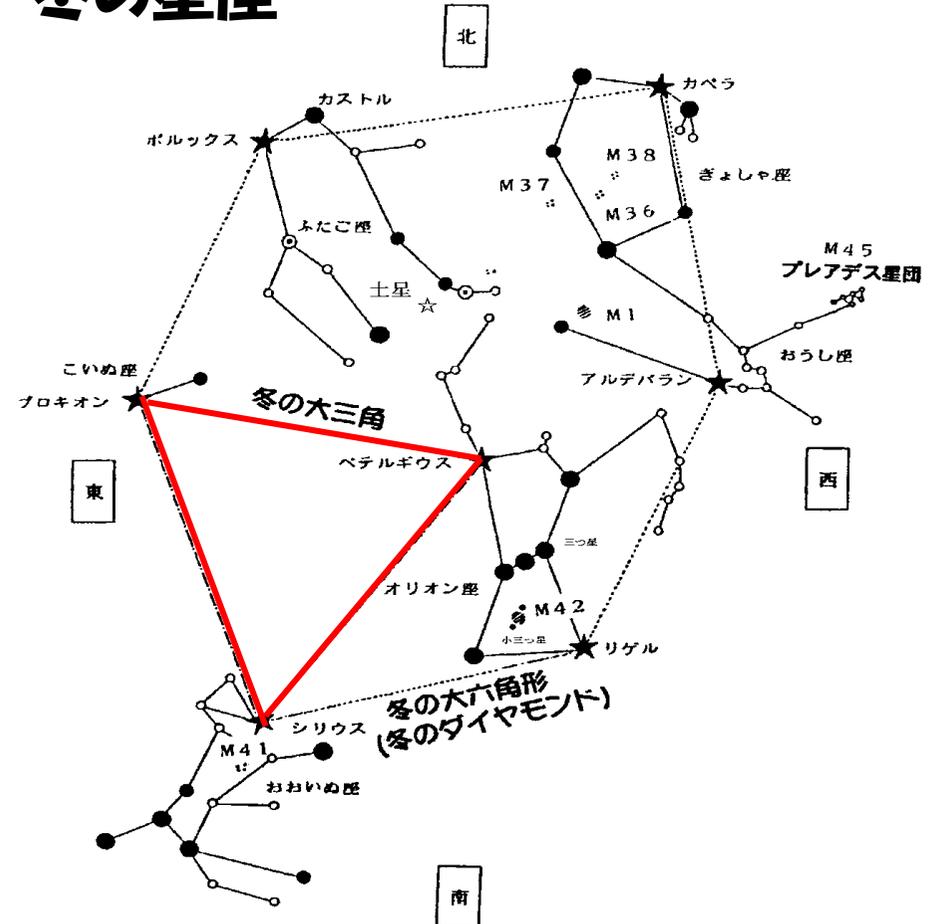
も見たかいのある素晴らしいながめだよ。あたたかい服装で楽しんでほしい

なあ…。ちなみに、三滝少年自然の家には、りっぱな天体望遠鏡や双眼鏡

もあるよ！機会があれば、ぜひ三滝少年自然の家に泊まって、きれいな冬の  
夜空をのぞいてみてほしいなあ…。「みんな～、待ってるよ」by ミタッキー



## 冬の星座



# 寒い冬がやってきましたが、 鳥たちを見るには絶好の季節です

ミタッキーだよ



寒い日が続きますが、皆さんはどう過ごして  
ますか。

三滝の山も寒くなり、全体的にさびしい感  
じがします。施設には、サザンカ（ツバキ科の仲間）

がたくさん植えられていて、年中緑の葉をつけて、冬に赤い花を  
たくさん咲かせ、楽しませてくれます。

一方、木々は葉が落ちて、細い先の枝まで見えているものも多く、  
鳥たちも見えやすくなります。冬によく見かけるのが、メジロ、シ  
ュウカラ、ヤマガラ、エナガ、コゲラなどが一緒に行動する  
姿です。これは混群といって、いろんな鳥が一つの群れとなっ  
て行動することです。鳥たちにとっても冬は寒くて、身をかくす場所や  
食べ物も減り、大変な季節です。みんなで集まって行動した方が食  
べ物も見つけやすいし、危険も早く分かるからなのです。厳しい自然  
は、協力して生きていく関係にも影響を与えているんですね。

また、シベリアなど大陸の北の方から来る、渡り鳥のジョウビタ  
キなどが地面や低い木で「ヒッ、ヒッ」と鳴いている姿が見られま  
す。海を渡ってやって来るなんて、向こうはよっぽど寒いのでしょ  
うね。



**メジロ**  
スズメより小さく、全体的に黄緑色で目のまわりが白い鳥です。三滝のシンボルともいえるほど多くいます。



**シジュウカラ**  
胸から腹にかけて黒いネクタイをしています。

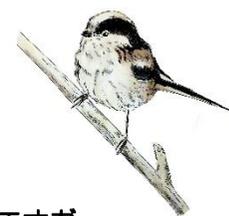


**ヤマガラ**  
ドングリなど木の実を食べるときは、足で器用に押さえて、くちばしで、コンコンと割って食べます。



みんなで  
ある  
歩いてみよう

三滝少年自然の家の山を歩いてみよう  
遊歩道があり、たくさんのビューポイントがあります。いろんな鳥に出会えます。



**エナガ**  
ジュリッジュリッ、シリリリと、多彩な声を持っています。くちばしが大変短く、尾が長い小鳥です。



**コゲラ**  
ギーギーという声があると、この小型のキツツキです。



**ジョウビタキ**  
羽根についている白い紋が目立つ、可愛らしい冬鳥です。

公益財団法人広島市文化財団

広島市三滝少年自然の家・広島市グリーンスポーツセンター

〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目73番地の20

TEL082-238-6301 FAX082-238-6302

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/mitaki-c/>

みたき

